

広報えびの

4

広報えびの4月号
2009.April

No.510

平成21年4月21日発行



【平成21年度施政方針】P2～P3

力強い未来に向かって
着実に前進していきます

〈表紙写真〉4月12日に行われた韓国岳山開き。

広報えびのはホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.ebino.lg.jp/>

力強い未来に向かって 着実に前進してまいります

3月議会の開会初日、宮崎道公えびの市長は、
新年度の重要施策などをまとめた施政方針を力強く述べました。
今号ではその一部を紹介いたします。

私は、「市民が主役の元気なえびの市」をつくり発展させることを政治信条としてきました。その実現のために、「将来世代に責任の持てる財政の確立」、「地域の活性化」、「市民の安心の確保」の三大目標を掲げ、市政推進にあたり、次の九つの具体的目標を掲げています。①行財政改革と透明性の高い市政の推進、②産業の振興、③保健・福祉政策の充実、④活力ある市政の構築、⑤住みよい生活環境の整備、⑥教育・文化スポーツの振興、⑦防衛施設の存続と基地対策の充実、⑧市民が安心して暮らせるまちづくり、⑨市民が主役の元気なまちづくりです。

私は、市民が主役の元気なまちづくりを進めるためには、より簡素で効率的・効果的な行政体制の確立が前提です。私は市長就任以来、財政健全

大し、市民所得の向上と人口の定住化、交流人口の増大を図って、市内経済の活性化と地域振興に努めます。特に物産館については、南九州コカ・コーラボトリング株式会社関連企業の工場見学やグリーンパークえびのの集客波及効果を最大限に活用し、関係機関との強力な連携と市民参画で、地域産業の新たな発展の起爆剤となるよう取り組みます。加速する少子・高齢化に対応するため、子どもを安心して生み育てることのできる環境づくり、高齢期になっても、住み慣れた地域で、暮らし慣れた住まいで、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進します。市民の生涯にわたる健康の保持・増進を図り、地域福祉を充実して、温かな地域社会の形成に努めます。火災、風水害、地震等に対応する

ための総合的な防災対策をはじめ、感染症対策、家畜防疫対策など、市民の安心の確保を最大限に優先して、万全の対応を行います。

平成21年2月に策定したえびの市バイオマスタウン構想に基づき、バイオマス資源の利活用を促進し、資源循環型農業による安心安全な農畜産物の生産や地域経済の活性化、温室効果ガス削減など、自然・環境に配慮した循環型のまちづくりに取り組みます。

3つの防衛施設が存在するえびの市は、自衛隊とは深い関係にあります。第24普通科連隊・えびの駐屯地の存続増強に向けた取組みを昨年に引き続き、周辺市町とともに強力に展開するなど、一層の基地対策の推進に努めます。

ふらいど21助成事業による市民主体のまちづくりの支援、地区座談会の開催などによる市民との情報の共有、市民・企業との協働プロジェクト等によるまちづくり、さらには環霧島会議や霧島ジオパーク推進に向けた広域的な連携など、引き続き積極的な推進を図ります。

こうした考え方を念頭に、各種計画を精査しながら市政を推進し、小さくてもきらりと光る「市民が主役の元気なえびの市」を目指して、市民と協働してまちづくりを進めます。

平成21年4月から新しい組織機構

をスタートさせました。行政改革と財政改革、土地改良事業と営農、市道と農道および林道の所管課の一本化など、課の統廃合・再編を行う一方で、高齢者関連業務をまとめた長寿介護課を新設し、柔軟で機動的・効率的な行政運営に努めます。昨年、職員と地域住民との連携をより一層深めるため、地区担当職員制度を発足させました。行政事務連絡組織のあり方についての検討も地域の意向を踏まえながら積極的に行います。

適正・公正な課税を行い、滞納対策の充実を図って、収納率の向上に努めます。また、市民の公共料金の収納の利便性を確保するため、コンビニ二収納システムの開発を行い、平成22年4月からスタートできるよう準備を進めます。厳しい財政事情の中、経済対策や市民の皆様にとって必要と判断した予算は、計上に努めました。今後さらに財政健全化と安定化へ努力を重ね、えびの市の力強い未来に向かって、着実に前進していきたくと考えます。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



宮崎道公えびの市長

City Planning 2009

グリーンパークえびのの菜の花畑。

◎平成21年度当初予算

「将来世代に責任の持てる財政」
「地域の活性化」
「市民の安心の確保」の実現を

一般会計歳入歳出総額は97億2,000万円

一般会計歳入	自主財源 32.0%	地方税 1,817,167千円 (18.7%)
		繰入金 727,837千円 (7.5%)
		諸収入 276,082千円 (2.8%)
		使用料及び手数料等 289,482千円 (3.0%)
一般会計歳入	依存財源 68.0%	地方交付税 3,682,670千円 (37.9%)
		国庫支出金 1,262,812千円 (13.0%)
		県支出金 616,446千円 (6.3%)
		地方債 626,102千円 (6.4%)
		地方譲与税等 421,402千円 (4.4%)

一般会計歳出 (性質別)	義務的経費 54.3%	人件費 2,204,210千円 (22.7%)
		扶助費 1,752,648千円 (18.0%)
		公債費 1,323,123千円 (13.6%)
		普通建設事業費 912,021千円 (9.4%)
		災害復旧事業費 96,026千円 (1.0%)
	その他の経費 35.3%	その他 3,431,972千円 (35.3%)

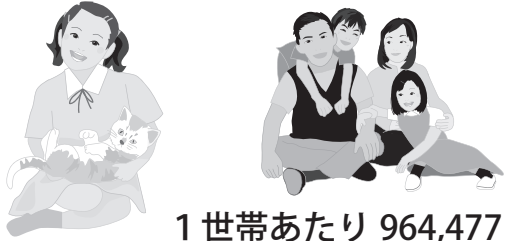
投資的経費 10.4%

■一般会計歳出 (目的別) 単位：千円

科目	21年度 当初予算額	20年度 当初予算額	増減率
議会費	138,152	145,402	-5.0%
総務費	1,362,855	1,254,421	8.6%
民生費	3,167,517	3,138,548	0.9%
衛生費	798,138	820,535	-2.7%
労働費	11,413	8,923	27.9%
農林水産業費	594,750	605,466	-1.8%
商工費	254,776	233,478	9.1%
土木費	689,750	510,109	35.2%
消防費	315,618	328,577	-3.9%
教育費	910,515	822,268	10.7%
災害復旧費	121,377	122,813	-1.2%
公債費	1,323,123	1,367,918	-3.3%
予備費	32,016	31,542	1.5%
合計	9,720,000	9,390,000	3.5%

■市民一人あたりの予算額

1人あたり 427,723円



1世帯あたり 964,477円

※3月31日現在、住民基本台帳人口で算出。

■会計別予算の状況 単位：千円

会計	21年度	20年度	増減率
国民健康保険特別会計	3,541,880	3,582,688	-1.1%
後期高齢者医療特別会計	516,506	526,728	-1.9%
老人保健特別会計	36,200	605,093	-94.0%
介護保健特別会計	2,652,165	2,714,145	-2.3%
観光特別会計	41,480	36,450	13.8%
水道事業会計	329,004	318,972	3.1%
病院事業会計	982,477	971,061	1.2%

※水道、病院事業の予算は収益的支出の額です。

いっそうの厳選
配分に努めました

平成21年度一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ97億2,000万円です。平成20年度当初予算と比較すると、3億3,000万円の増率にして3.5%の増額予算となっております。

歳入予算の財源割合は、構成比で自主財源(自主的に収入できる財源)は32.0%、依存財源(国や県からの交付金・支出金や、地方債による財源)は68.0%となっております。依存財源の割合が高くなっております。

これまで、えびの市の財政健全化の取組みを積極的に進めてきました。その結果、基金が即座に枯渇し、予算編成が困難になるという危機的な状況は当面回避することができましたが、今後も依然として厳しい財政運営を強いられると見込まれます。今後も更なる財政改革を推進します。

平成21年度は、「将来世代に責任の持てる財政の確立」、「地域の活性化」、「市民の安心の確保」の実現を目標に予算編成を行いました。依然と

平成21年度の主な事業

■無線放送設置事業費(1,083万4千円) ▼無線放送施設デジタル化に係る設計委託料。

■就労継続支援事業費(1,662万円) ▼障害者自立支援法改正に伴い、施設補助から就労補助の新体系へ移行。

■家畜飼料特別支援資金利子助成補助金(202万4千円) ▼家畜飼料高騰により畜産経営が圧迫されている畜産農家の経営の維持・安定を図るため、資金融資に対する利子助成を実施するもの。

■白鳥温泉下湯湯水水中ポンプ計装工事(380万5千円) ▼白鳥温泉下湯の湯水期対策として新水源を確保するもの。

■地域活力基盤創造交付金事業費(2億11万円) ▼地域活力基盤創造交付金を活用し、市道坂元芋畑線、市道えびの中央線を整備するもの。

■定住促進住宅管理費(4,712万9千円) ▼雇用促進住宅を購入し、定住促進住宅として多様な入居利用が可能な管理運営を行うもの。

■ALT委託料(1,408万1千円) ▼平成21年度から全中学校区で小中(高)一貫教育を実施するため、ALTを1人から3人に増員するもの。

■小学校耐震化事業費(1億4,546万8千円) ▼加久藤小学校および真幸小学校屋内運動場の耐震化および大規模改修工事を行うもの。

■飯野地区公民館建設事業費(6,465万1千円) ▼飯野地区公民館建設事業費(防衛事業)。

■お問い合わせ先
市財政課財政係
☎0984・35・1111
(内線381・382)

市の組織体制

平成21年4月1日付けで、市職員の人事異動が発令されました。今号では、市三役や各課事務局長、新規採用職員を紹介します。

写真下の文二役(市長・副市長・教育長)は今後の決意を、各課・事務局長は主な業務を掲載。



市長
宮崎 道公



副市長
柳田 和幸



教育長
萩原 和範



会計管理者兼会計課長
木村 政一



副市長に柳田和幸氏

平成21年3月議会で、副市長に柳田和幸さんが承認されました。4月1日に市役所本庁で行われた就任式で柳田副市長は、「皆さんのお力添えをいただかないと市政発展にはつながりません。皆さんとともにこれまでの経験を生かしてがんばりたいと思います」と決意を述べました。柳田副市長は市内榎田在住で、市職員時代に総務課長や市立病院事務局長、議会事務局長などを歴任されました。任期は4年間です。

「えびの市発展と活性化を目指してこの新体制でがんばりますので、皆様のご協力をお願いします」

「41年の行政経験を生かして、市民生活向上と行政サービスの向上に向けてがんばります」

「子どもだけでなく、大人も含めて一人一人が輝く施策を進めていきたいと思っています」

公金の出納など

総務課長
坂本 謙太郎



条例・規則、区長会、消防、防災、交通安全、防犯、危機管理、人権、職員管理など

企画課長
竹下 京一



秘書、総合計画、自衛隊、各種統計、地域振興、国際交流、男女共同参画、情報処理、広報・広聴など

財政課長
上加世田 章人



予算編成・統制、交付税、市債、行政改革、財政分析など

財産管理課長
若松 秀一



入札、市有財産の取得・管理・処分、市有建築物の建設、住宅新築資金、市営住宅の管理、庁舎管理など

税務課長
堀川 純一



市税の賦課・徴収、税証明、固定資産の評価、地籍調査など

市民課長
松永 康二



戸籍、住民登録、印鑑登録、国民年金、行政相談、消費生活、環境保全、市営墓地、畜犬登録など

飯野出張所長
上園 勝夫



戸籍、住民登録、印鑑登録、埋火葬・改葬など飯野地区の行政事務に関する事など

真幸出張所長
上野 修一郎



戸籍、住民登録、印鑑登録、埋火葬・改葬など真幸地区の行政事務に関する事など

新規採用職員を紹介します

平成21年4月1日付けで、次の3人がえびの市役所職員として採用されました。新規採用職員の皆さんに、今後の抱負や意気込みを聞いてみました。▶▶▶



山下 政臣

福祉事務所
(東川区)

市役所に来られた方が気持ちよく帰っていただけるように笑顔の対応を心がけ、一日でも早く皆さんのお役に立てるようがんばります。



内田 唯

税務課
(永山区)

まだ分からないことばかりですが、少しずつでも勉強して、市民の皆さんから質問されたことにしっかり答えられるようがんばりたいです。



山下 靖浩

建設課
(栗下区)

市民の皆さんが安心して安全に生活できるように、先輩を見習いながら一日でも早く仕事を覚えるようがんばります。よろしくお願いします。

<p>社会教育課長 白坂 良二</p> <p>公民館活動、生涯教育、文化・芸術振興、文化財保存、生涯スポーツ振興、体育施設管理など</p>	<p>選挙管理委員会事務局長 藤嶋 勉</p> <p>選挙事務、直接請求、裁判員候補者予定者名簿調製、検査審査員候補者名簿調製など</p>	<p>畜産農林課長 菅田 正博</p> <p>農業振興、畜産振興、市有林管理、新規就農者・後継者育成、畑地かんがい排水事業、土地改良事業など</p>	<p>健康保険課長 徳重 順子</p> <p>国民健康保険および後期高齢者医療の資格・給付、成人保健、母子保健、感染症予防など</p>
<p>学校給食センター所長 西田 健</p> <p>学校給食に関する事</p>	<p>監査委員事務局 下原 龍一</p> <p>出納検査、決算審査、健全化判断比率等審査、事務事業の監査、住民監査など</p>	<p>建設課長 下別府 敏則</p> <p>道路の認定・廃止、河川・砂防・市道・林道・土庫施設の維持管理、災害復旧、用排水路の補修、農地保全など</p>	<p>長寿介護課長 野間 教昭</p> <p>高齢者の援護、福祉タクシー、介護保険の認定・給付、介護予防、地域支援事業など</p>
<p>水道課長 平野 浩二</p> <p>水道事業会計事務、水道用水の供給、水道施設の維持管理など</p>	<p>農業委員会事務局長 園田 毅</p> <p>農地の売買・転用、農業委員会事務、農業者年金など</p>	<p>福祉事務所長 上加世田 たず子</p> <p>地域福祉、障害者の援護、ボランティア、生活保護、児童・母子・父子寡婦の援護、保育園など</p>	<p>環境業務課長 向原 雄二</p> <p>廃棄物の収集・運搬・処理・軽量化・資源化、廃棄物処理事業の許可など</p>
<p>市立病院事務局長 坂本 健一郎</p> <p>病院事業会計事務、外科、内科、整形外科、放射線科、リハビリテーション科</p>	<p>学校教育課長 山下 寿男</p> <p>教育委員会、学校予算、教育行政相談、児童生徒の就学・安全管理、奨学金に関する事など</p>	<p>議会事務局長 泊 秀智</p> <p>議会事務に関する事</p>	<p>観光商工課長 木村 哲也</p> <p>観光振興、商工業振興、中小企業対策、雇用・労働対策、企業誘致、地場産業振興など</p>

01

災害時応急対策に関する応援協定締結 災害時に心強い味方です



協定締結後、握手を交わす関係者。

「災害時応急対策に関する応援協定締結式」が、3月31日、市役所本庁で行われました。これは、市と西諸地区生コンクリート事業協同組合、宮崎県電業協会小林支部とが災害時における応援協定を結んだものです。

協定の締結により、西諸地区生コンクリート事業協同組合は、災害時、飲料水を除く生活用水および消防用水を市の協力要請に応じて供給します。また、宮崎県電業協会小

林支部は、災害応急対策に必要な電気設備等の復旧を必要とする事態が発生した場合、市の協力要請に応じて、電気設備等の復旧を実施します。協定締結式で宮崎市長は、「協定の締結により、市民の皆さんも安心するのではないのでしょうか。大変感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします」とあいさつしました。

■お問い合わせ先
市総務課防災対策係 (内線 313・316)

02

市とえびの警察署が協定を締結 暴力団員の入居は許しません



協定締結後、握手を交わす市長(左)と柏田署長(右)。

「暴力団員によるえびの市営住宅、えびの市小集落改良住宅及びえびの市定住促進住宅の使用制限に関する協定」の締結式が、4月1日、市役所本庁で行われました。

この協定は、市とえびの警察署が連携して、暴力団員による市営住宅、小集落改良住宅、定住促進住宅(以下市営住宅等)の使用を制限していることというものです。協定書では、市営住宅等の入居者や同居者、入居しようとする者

が暴力団員であるかどうかを、市が同署に照会できるということ、市が暴力団員に対して明渡訴訟を提起する際に、市からの要請があった場合は、訴訟対象者が暴力団員であるとの立証責任を負うということなどが定められています。

■お問い合わせ先
市財産管理課住宅係 (内線 343・344)

03

5月12日は民生委員・児童委員の日 地域福祉の推進役です



立ち番にあたる同委員の迫田さん。

民生委員・児童委員は、厚生労働省からの委嘱を受け、地域福祉の推進役として、福祉に関する相談に応じたり、福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供を行ったりします。えびの市でも61人の委員があり、日々積極的に活動しています。えびの市の福祉向上のためには、同委員の皆さんの協力が欠かせません。

5月12日は民生委員・児童委員の日です。この日を前に何か地域のためにできないかと、同委員の皆さんは登校時間における児童・生徒の見守り・立ち番を実施しました。4月9日に立ち番にあたる迫田政利さんは「この立ち番は1年を通して実施しています。子どもたちからも顔を覚えてもらい、いつも元気な声であいさつしてくれます。とても気持ちがいいですね」と話していました。

ここで、「民生委員・児童委員「広げよう地域に根ざした思いやり」行動宣言(抜粋)を紹介いたします。

①安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します②地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します③児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます④多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつなぎ役を務めます⑤日ごろの活動を生かし、災害時に要援護者の安否確認を行います

■お問い合わせ先
市福祉事務所福祉係 (内線 261・266)

04

平成21年度えびの市小・中学校教職員新任式 31人の先生方がえびの市に



新任教職員を代表してあいさつする外村校長。

平成21年度えびの市小・中学校教職員新任式が、4月10日、市文化センターで行われました。今年度、新たにえびの市の教職員となったのは、31人(校長6人、教頭2人、教諭18人、養護教諭2人、事務主査および主任主事3人)の方々です。

新任式では、まず亀澤豊幸教育委員長が「ようこそえびの市に来られました。えびの市の教育は先生方お一人お一人の豊かな指導力にかかって

います。皆さんの良さを十分に生かし、えびのの教育に新風を吹き込んでください」と歓迎のあいさつ。宮崎市長も「先生方には、気軽に自由に子どもたちの教育に取り組める環境づくりをしていきたいと思っています。えびの市を助けるつもりで、子どもたちを元気に育ててください」とあいさつしました。

■お問い合わせ先
市教育委員会学校教育課 (内線 411・412)



田の神まつり

●写真/年に一度の化粧直しをされる末永地区の田の神さま。



田の神まつり

【開催日】平成21年5月4日(月)
化粧直し：午前8時ごろ～ 神事：正午～
【会場】末永地区の田の神さま前



えびの産の食材を使ったおいしい料理

◎今月一品
(切り干し大根の酢の物)

レシピ

【材料(4人分)】
●切り干し大根(20g) ●ニンジン(30g) ●キュウリ(40g)
●しらす干し(12g) ●白炒りごま(大さじ1) ●砂糖(小さじ2)
●酢(大さじ2) ●薄口醤油(小さじ2) ●みりん(小さじ1)

【作り方】
①切り干し大根は洗って戻し、3cm長さになりゆでる。②ニンジン、キュウリは千切りにし、ニンジンはさつとゆでておく。③しらす干しはさつと熱湯をかける。④粗くすったごまを調味料と混ぜ、切り干し大根、ニンジン、キュウリ、しらす干しを加えて和える。



えびの市食生活改善推進員
吉永郁子さん

recipe

今月紹介するのは、「切り干し大根の酢の物」です。
切り干し大根は、秋の終わりから冬にかけて収穫した大根を細切りにし、広げて天日干ししたものです。乾燥させることによって水分が減少するだけではなく、カルシウムや鉄分、食物繊維などの栄養分が、生に比べて飛躍的に増大します。カルシウムをはじめとするミネラルが多いため、「畑のいりこ」とも呼ばれています。また、不溶

性の食物繊維が豊富なため、便秘予防に効果的で、食物繊維が小腸や大腸の中で糖の吸収脱着によるスポンジの役割を果たし、血糖値の調整をしてくれるということです。
乾物であるので、常温での保存も可能ですが、夏季には茶色く変色してしまうため、春を過ぎたら冷蔵庫での保存をおすすめします。
魚との相性もばっちりな切り干し大根。今夜のおかずはいかがですか。



「えびのうまごもの」



大好きなパソコンの前で賞状を手にする満留くん。

長野 満留くん

風景を撮るのが大好き まだまだたくさん撮りたい

Mituru Nagano
ながの・みつる / 11歳 / 駅前区 / 宮崎県立都城きりしま支援学校小林校小学部6年生 / デジカメでの撮影のほか、パソコンやゲームが大好き。

「風景の写真を撮るのが大好きです。パソコンも大好きです」と話すのは、宮崎県立都城きりしま支援学校小林校の小学部に通う長野満留くん(駅前区)です。同校は、平成17年4月に小林市立東方小学校に小学部が、同市東方中学校に中学部が開校しまし

た。同校には、西諸地域の市町から、障がいのある児童・生徒17人が通っています。自立を目標としており、その子に合った学習計画で授業が進められています。2年後には、宮崎県立小林高校内に、高等部が開校します。満留くんは、第15回全国特

別支援学校文化祭写真真部門で見事に優秀賞を受賞しました。その作品は、同校校庭にあるタイヤでできた遊具を、下から見上げるように撮影したもの。満留くんは「いろいろな角度から撮るのが楽しいです」と話します。「同校の運動会を一度見に

来てください。子どもたちのふれあう姿をぜひ見てほしいですね」と母の妙子さん。同校は、東方小・中学校と合同で運動会を行っており、支援学校の子どもたちと東方小・中学校の子どもたちがふれあっている姿は、とても自然で、大人も考えさせられる部

分があるそうです。「自分のことは自分ででき、好きな道に進んでもらいたいですね」と願う妙子さん。満留くんは、ほかの子の面倒を見るなど、今ではリーダー的存在となっています。夢に向かって、これからも元氣いっぱいがんばってくださいね。

がんばる!自治会

明るくて住みよい 地域づくりを

(平成21年度の社会教育指導員の紹介)

市内65の自治公民館では、住民の創意と工夫により、さまざまな活動が行われています。各公民館長を中心に、明るく住みよい地域づくりにがんばっています。地域住民が協力して、郷土芸能の伝承や年中行事や世代間交流に努めたり、学習会を行ったりして、住民の生活・文化の向上を図っています。

少子・高齢化や地域のつなごりの希薄化が進む中で、自治公民館活動も難しくなってきました。自治公民館活動は、地域の活性化や地域づくりに欠かすことのできない重要な役割を担っています。皆さんも、公民館活動に興味を持って、ともに学び、ともに連携して地域をより立てていきましょう。

活動に関する相談は 社会教育指導員まで。

教育委員会には、各自治公民館と連携をとりながら、公民館活動の情報提供や指導を行う公民館担当の社会教育指導員と、家庭教育学級や家庭教育に関する相談窓口を配置されています。何でもお気軽にご相談ください。

左から河野秀明さん、野間寛俊さん、松元國治さん、関田徳弘さん、阿部忠志さん。

- ◎飯野地区 阿部忠志さん
☎0984-33-0030
- ◎上江地区 関田徳弘さん
☎0984-33-5799
- ◎加久藤地区 松元國治さん
☎0984-35-2268
- ◎真幸地区 野間寛俊さん
☎0984-37-3221
- ◎家庭教育相談窓口 河野秀明さん
☎0984-35-2268

まちづくりの条例市民研究会レポート

みんなでつくろう! えびの市の「憲法」

責務についての議論を始めようとした時、研究会であることに気づきました。それは「行政や市長の責務は多く出されたが、私たち市民についての責務が少ないのではないか」ということでした。そこで、研究会では、「市民の責務」から議論していくことにしました。

そこで最初に出てきたことは、地域の自治についての危機感でした。地域自治の基本になる自治会活動を再び活発にするため、まず区・分区加入率を向上できないかということが、メンバーの共通の思いでした。このようなことを踏まえて、次のような条文になりました。

(市民の役割と責務)
第〇条 市民は、地域づくりの主役であることを認識し、地域を自らの努力によって治めるため、居住する地域の自治組織に加入し、協力・協働して主体的に活動する責務を負う。

市民には、自治組織に加入する責務があるのでしょうか。市は、地方自治法により市の区域内に住所を有する者はその市の住民だと規定されています。また、予算を確保するため、地方税法により税を徴収することができます。しかし、自治会(区・分区)はそれらの根拠がないため、法的にはあくまで任意の団体ということになります。また、予算についても、あくまで任意に集めなければ

なりません。法に規定がないものを強制加入させることは、憲法の趣旨に反するのではないかという議論になりました。しかし、地域における自治会の活動は、みんなの生活に密着しており、とても大切な役割を担っていることから、地域という自治の基本になる面で、自治会への加入は最低限必要なのではないかという議論にもなりました。これらを踏まえ、次のような条文になりました。

(市民の役割と責務)
第〇条 市民は、まちづくりの主役であることを認識し、居住する地域の自治組織に加入し、協力して主体的に活動することにより、地域を自らの努力によって治める責務を果たすものとする。

まちのわだい

09'04 Ebino City Topics



ジオパーク認定に向けて

霧島ジオパーク推進連絡協議会定例総会が、4月3日、霧島市役所で行われました。これには、環霧島会議構成市町の首長や協議議長などが参加し、ジオパーク認定に向けた取組みが協議されました。また、鹿児島大学名誉教授の岩松暉先生による講演会も開催され、岩松先生は、「官・民・学を含む住民主体の持続可能な運営組織、そして見学会やジオツアーなど教育活動も必要です」と話していました。えびの市では、4月26日(日)の午後4時から、市文化センターで霧島ジオパーク講演会を開催します。ぜひ、お越しください。



ジオパークについて講演する岩松先生。

えびの市ピーマン高評価

平成20年度宮崎県農産園芸特産物総合表彰式が2月に開催され、JAえびの市ピーマン部会が、野菜共進会集団の部で、見事優秀賞に輝きました。また、農林水産省生産局長賞、宮崎県経済連会長賞、NOSA I連会長賞も同時受賞するという快挙を達成しました。3月に、部会員や関係機関が参加して祝賀会が開催されました。祝賀会では、川崎部会長のあいさつの後、宮崎市長、JAえびの市中村組合長からの祝辞があり、部会員一同、これからのピーマン生産振興に決意を新たにしました。受賞おめでとうございます。



JAえびの市ピーマン部会の皆さんと関係者。

新たに29人が消防団員に

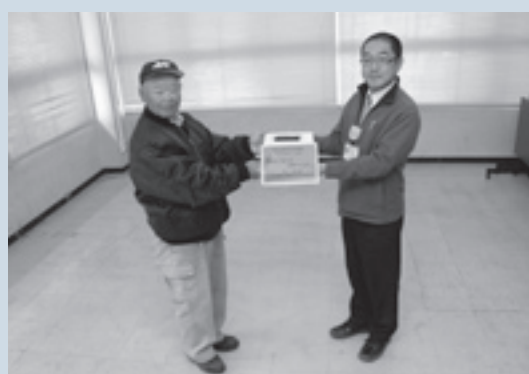
平成21年度えびの市消防団入団式が、4月5日、永山河川公園で行われました。今年度は新たに29人が消防団に加入しました。新入団員を代表して、鬼塚健志さんが「良心に従って、忠実に消防の職務を遂行することを誓います」と力強く宣誓を行いました。また、29人の方々が消防団を退団。退団者に対して、市長や消防団長から、長年の労をねぎらうあいさつがありました。



えびの消防署職員から基本的動作を教わる新入団員の皆さん。

社会福祉に役立てて

小林パークゴルフクラブが、3月27日、えびの市社会福祉協議会に寄付金を贈りました。これは、3月24日に行われた「えびの市民チャリティーパークゴルフ大会」で集まった募金を贈ったもので、少しでも地域の福祉に役に立てればと贈ったものです。同大会には、市民約50人が参加し、皆さんパークゴルフを楽しんでいたそうです。同クラブの山下勉社長は、「今回初めて寄付をしました。少しでも福祉に貢献できればと思います。今後も継続してやっていきます」と話していました。



貴重な寄付金は社会福祉のために役立てます。

市民の安心と安全を守る

振り込め詐欺の被害防止と交通事故防止のつどいが、4月7日、真幸地区体育館で行われました。これは、えびの警察署地域安全対策協議会と京町駐在所連絡協議会が行ったもの。警察署員による振り込め詐欺被害防止と交通事故防止の講和や、交通安全協会職員による寸劇が行われました。また、真幸保育園となかよし保育園の園児も鼓笛隊として参加し、つどいを盛り上げていました。



真幸保育園となかよし保育園の園児も鼓笛隊として参加。

地域・交通安全に向けて

春の「地域安全・交通安全」運動決起集会が、4月2日、市文化センターで行われました。これは、犯罪や交通事故のない安心して生活できるえびの市を目指そうと行われたもので、31団体約300人が参加しました。集会では、今春、小学校に入学した児童代表5人、中学校に入学した生徒代表2人に、西諸地区生コンクリート事業協同組合やライオンズクラブなどから、防犯ブザーや交通事故防止マスコットなどが贈られました。また、がんばろう三唱を行い、地域安全・交通安全に向けて団結を固めました。



防犯ブザーや交通安全グッズの贈呈を受ける新一年生。

登山シーズン到来

韓国岳山開きが、4月12日、韓国岳登山口で行われました。これには、県内外から約300人の登山愛好家などが集まりました。山開きでは、神事でシーズン中の登山客の安全を祈願。先着200人に、市内3か所の温泉にそれぞれ1回ずつ無料で入浴することができる温泉入浴手形とコカ・コーラ商品飲料水がプレゼントされました。訪れた登山愛好家の皆さんは、えびの高原の自然や景色を満喫しながら登っていました。頂上では、記念撮影をしたりお弁当を食べたりして楽しんでいました。



自然を満喫しながら登山を楽しむ皆さん。

information

お知らせ コーナー

・お知らせ・

市内の消費拡大と 経済振興のために

プレミアム付商品券補助事業

市では、定額給付金の支給にあわせ、市内の消費拡大と経済振興の目的で販売価格の1割分のプレミアムが付いた商品券補助事業に取り組みます。

【販売価格】1セット10,000円(1,000円券×11枚)

【販売場所】◎えびの市商工会
[販売期間：平成21年4月22日(水)～平成21年10月21日(水)] ◎えびの市役所飯野出張所・真幸出張所 [販売期間：平成21年4月22日(水)～平成21年6月19日(金)]

【販売時間】午前10時～午後3時

【有効期限】平成21年10月21日(水)まで

【注意事項】①商品券購入には、えびの市の「定額給付金交付決定通知書」が必要です。②土・日・祝日の販売はいたしません。③商品券購入は1世帯1回限りの購入となります。④定額給付金の支給限度額(万円単位)を超えての購入はできません。

■お問い合わせ先
市観光商工課企業誘致・商工振興室(内線333・334)
えびの市商工会
☎ 0984 - 35 - 1544

市民の皆さんのご理解 ご協力をお願いします

はり・きゅう・マッサージ利用回数変更

平成21年4月1日から、国民健康保険はり・きゅう・マッサージ等施設利用回数が、年72回から年24回に変更となりました。これは後期高齢者医療制度はり・きゅう・マッサージ等施設利用の回数と合わせたものです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先
市健康保険課医療保険係
(内線273)

保険料は今期も増額の改定となりました

介護保険料改定のお知らせ

第4期介護保険事業計画の見直しに伴い、平成21年度から介護保険料が変わりました。

介護保険は、健全な運営を確保するため、3年ごとに介護保険事業計画の見直しを行っています。平成12年度にスタートした介護保険制度ですが、現在では介護を社会全体で支えるしくみとして定着し、サービスの利用者や利用増は増え続けていることから、保険料は今期も増額の改定となりました。

【平成21年度の介護保険料】

◎第1段階の方：生活保護受給者・老齢福祉年金の受給者(住民税非課税世帯) = 26,718円

◎第2段階の方：世帯員全員が住民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方 = 26,718円

◎第3段階の方：世帯員全員が住民税非課税世帯で、第2段階に該当しない方 = 40,077円

◎第4段階の方：本人は住民税非課税で、世帯内に住民税課税者がいる場合に、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方 = 48,092円

◎第5段階の方：本人は住民税非課税で、世帯内に住民税課税者がいる場合に、課税年金収入

額と合計所得金額の合計が80万円を超える方 = 53,436円

◎第6段階の方：本人が住民税課税で、合計所得金額が200万円未満の方 = 66,795円

◎第7段階の方：本人が住民税課税で、合計所得金額が200万円以上の方 = 80,154円

※本人非課税・世帯課税の場合、これまで一律第4段階でしたが、今期は本人の収入に応じた保険料を設定できるように細分化を行いました。

※平成17年度の税制改正の影響による、介護保険料激変緩和措置は平成20年度で終了しました。

■お問い合わせ先
市長寿介護課介護保険係
(内線287・289)

環霧島会議は県境を越えて 広域連携を目指します

環霧島会議シンポジウム

霧島連山を囲む7市町で構成する「環霧島会議」の第4回目の会合が開催されます。今回は広域連携をテーマに、総務省の基調講演やパネルディスカッションも併せて開催されますので、ぜひ、ご来場ください。なお、当日は、宮崎・鹿児島両県知事の出席も予定されています。

【日時】平成21年5月19日(火)午後0時40分～

【会場】高原町総合保健福祉センター ほほえみ館

■お問い合わせ先
市企画課振興係
(内線321・322)

鯉のぼりを揚げる時などは電線に十分気を付けて

九州電力からのお願い

感電事故防止のため、次のことに注意してください。

◎クレーン作業等の際は、電線に触れないように注意する。

◎鯉のぼりを揚げる際は、電線

に触れない場所を選ぶ。

◎釣りの際にも、周囲の電線の状態を確認して、釣り糸がかからないように注意する。

※電線にひっかかったものを竹竿などで取るのは感電事故や停電の原因になりますので、もし、電線にふれたり、絡まった際には、最寄りの九州電力にご連絡ください。

■お問い合わせ先
九州電力(株)都城営業所
☎ 0120 - 986 - 705

・募集・

高齢者の雇用就業 につなげるために

剪定・庭管理講習受講生募集

(社)宮崎県シルバー人材センター連合会では、高齢者の雇用就業につなげるため、下記のとおり剪定・庭管理講習を行います。

【開催期間】平成21年6月8日(月)～6月19日(金) ※土日を除く10日間

【会場】小林市黒仁田公民館他

【定員】20人※定員を超えた場合は抽選となります。

【対象】県内在住の求職者でおおむね60歳前半層の方

【申込期限】平成21年5月22日(金)までに必着

【申込方法】受講申込書に必要事項を記入の上、(社)宮崎県シルバー人材センター連合会に郵送かFAXで送ってください。

■申込み・お問い合わせ先
〒880 - 0051 宮崎市江平西1 - 3 - 6 第8丸三ビル831号
(社)宮崎県シルバー人材センター連合会
☎ 0985 - 31 - 3775
FAX0985 - 31 - 3776

・イベント・

えびの市はターゲット・バードゴルフ競技の会場です

第22回全国スポーツ・レクリエーション祭

第22回全国スポーツ・レクリエーション祭が、今年は宮崎県で開催されます。えびの市では、永山運動公園でターゲット・バードゴルフ競技が平成21年

10月18日(日)、19日(月)の2日間開催されます。全国から約250人の選手が集まり、熱戦を繰り広げます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先
市社会教育課市民体育係
☎ 0984 - 35 - 2268

家族で色んなイベントを楽しみませんか

さわやかフェスタ in グリーンパークえびの

さわやかフェスタ in グリーンパークえびのが下記のとおり開催されます。多数、お越しください。

【開催日時】平成21年5月5日(火)、6日(水)の午前10時～午後4時

【会場】グリーンパークえびの
【内容】青空フリーマーケット、物産品販売コーナー、カヌー試乗体験、無料映画上映会、NEW スポーツコーナーなど

■お問い合わせ先
グリーンパークえびのイベント事務局 ☎ 0984 - 25 - 4255

119 だより

人事異動のお知らせ

4月1日付けの人事異動で職員が変わりました。
◎着任=内之倉薫署長(小林市出身)、山下正成係長(えびの市出身)、下原誠係長(えびの市出身)、徳永洋幸係長(野尻町出身) ～よろしくお願ひします～
◎離任=山内幸男署長(中央署へ)、山崎良勝係長(中央署へ)、前原泰典主任(中央署へ)、梅田祐貴係員(高原分遣所へ)、福村幸太郎係員(中央署へ)、原田亮太係員(中央署へ) ～お世話になりました～

今年に入り火災が5件(建物2件)発生しています。火気を取り扱う場合は、万全の消火準備と十分な注意をお願いします。

3月の活動状況	火災	2件	年計	5件
[えびの消防署管内]	救急	68件	年計	189件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

110 だより

全席シートベルトの着用を!

3月28日から、高速道路の利用料金がETC装着車に限り土・日・祝日限定で1,000円乗り放題となり、交通量が増加しているようです。

高速道路では、単独事故でも同乗者が車外に放出されて死亡する例が多く、シートベルト着用が重要視されています。

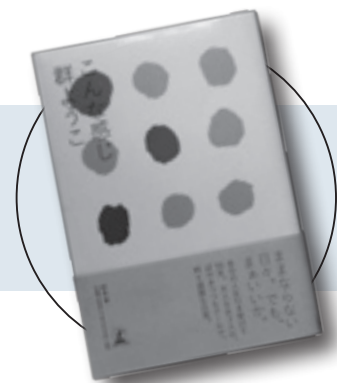
昨年6月1日から、全席シートベルト着用が法律で義務化されています。高速道路に限らず、同乗車の安全を確保する上でも、必ず全席シートベルト着用を心がけましょう。

3月の交通事故発生状況	人身	6件	年計	27件
	物件	20件	年計	56件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



『こんな感じ』

群ようこ / 著
(冬幻舎)

慢性的な体調不良、体型の変化、親の健康問題などまなならない日々。でも、まあいいか。顔を合わせると「はあ～、何だかねえ」とため息つきつつ苦しい。自分の人生引き受けて50年になる大人な女3人は、ぼやきつつもクールで、時々過激な日常を綴っています。そんな3人のもとにパワフルな野良猫むくちゃんがやってきます。笑えて心にしみる連作小説です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

組織機構の見直しによって、広報紙の作成を企画課情報係ですることになりました。今年度も私(楠元)が担当しますので、1年間よろしくお願ひいたします。さて、4月12日の山開きの取材を兼ねて、韓国岳登山に挑戦しました。頂上まで登るのは久しぶりで、頂上で見ることが出来る絶景への期待と、体力の不安を抱えながら登りました。ほかの登山客と会話やあいさつを交わしながら、とても楽しく登ることができました。やっと頂上に着くと、次第に白い霧が……。思うような写真が撮れなかったので、再度挑戦してみようと思います。(楠元)

◎えびの市の人口

男性 / 10,135人 (-131人) 転入 / 166人
女性 / 11,552人 (-141人) 転出 / 417人
合計 / 21,687人 (-272人) 出生 / 12人

◎えびの市の世帯数

9,018世帯 (-102世帯) 死亡 / 33人

(平成21年4月1日現在)

今月の 納税

固定資産税 第1期

4月30日までに納めましょう。

心の一首一句

花見の席では皆浮かれて歌や踊りが飛び出します。うっかり人の輪に入つて居るかも知れません。やがて花も散つて葉桜となり、短い宴は終わります。

(自註)

中島区 石坂伊左郎

俳句

物の怪も浮かれ出たるや花の宴

幼い孫が寒い朝でも道着姿で武術の稽古に勇んで出て行くのを見送る祖母の心が詠まれた、家族愛・絆のよく表れた歌である。爽やかな若葉の季節となり、心やさしい日本語と一緒に勉強いたしましょう。短歌愛好家の方、お気軽にお越しください。(評 竹下妙子)

京町区 山下千代子

短歌

柔道着姿りりしき孫娘

寒風に負けず背を伸ばし行く

誤解なのでした

土筆の名前が「春だねエ」という

春だねエと云うので

大人がつくしんぼを見つけは

と感激もつかの間

なんて この子らは詩人なんだろう

いっぱい

その視線の先には可愛いつくしんぼが

おやつ

集まって来て連発している

「春だねエ」 春だねエ」と

幼な子たちがしきりに

「春だねエ」

詩

春だねエ

飯野麓区 ともきよやすこ

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984 - 37 - 1653

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 0984 - 37 - 2528 まで。



いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

「口の寝たきり」を防ぎましょう

■萩原保健師 (長寿介護課)

□ 口の健康をないがしろにすると、口臭がひどくなる、食べ物がおいしく感じられない、食べ物が噛みにくい・飲み込みにくい、誤嚥性肺炎の感染症を起こしやすくなるなど、「口の寝たきり」は口の問題だけではなく、やがて生活全般の質を損なうことにつながる場合があります。

◎こんな人は「口の寝たきり」予備軍です

歯磨きをしない、固い物を食べない、人と話す機会がない、よくむせる、歯垢や舌苔(舌についた白い汚れ)がたくさん付いている、口の乾きが気になるなど、思い当たることはありませんか。こんな人は「口の寝たきり」予備軍です。

◎口腔機能を向上させるために

1. 口腔体操をやってみましょう・・・①口を閉じたまま、ほおを膨らませたり、すぼめたりする②口を大きく開けて、舌を出したり引っ込めたりする③舌を出して、上下左右に動かす④

口を閉じて、口の中で舌を上下左右に動かす
2. 口腔の手入れ・・・①毎食後、必ず歯を磨きましょう②義歯ははずして磨く③時には舌の掃除もする④定期的に歯科医院に行く

◎口の健康に効果的なこと

1. しっかりよく噛んで食べる・・・筋肉が鍛えられ、噛む機能、飲み込む機能が高まります。だ液がよく出るようになると、消化が助けられ、また、口の中もきれいになります。噛むことで脳が活性化して認知症予防につながります。

2. おしゃべりをする・・・おしゃべりすることは、舌、唇、ほお、のどなどのよい運動になります。

3. 歌うことや、早口言葉・・・歌うことは話すこと以上に口の運動になります。「口の寝たきり」を防ぎ、おいしく食べて、楽しくおしゃべりをして、いきいきとした毎を送りましょう。

『私が考える男女共同参画』

男 女共同参画について考えてみました。

家庭では、①掃除・洗濯・炊事・育児・介護などあらゆる場面で家族全員が協力して分担する。②子育てについても、女の子、男の子といった性別によって育て方を区別せず、子どもの自主性と個性を大切に育てる。

学校では、①「女らしさ」、「男らしさ」といった性別による固定観念を持たずに、子どもの自主性と個性を尊重した教育が行われる。②授業やさまざまな活動を通して、男女がお互いを尊重する意識を育てる。

職場では、①採用や配置、昇進や賃金、退職



小野浩さん
(中島区)

男女共同参画だより

などのあらゆるステージで、男女の格差が解消され、個性や能力が十分に発揮できる。②方針決定過程へ男女が対等に参画して、活力のある経営を行う。

地域社会では、①男性が地区の役員をするなどの性別役割分担の習慣やしきたりにとらわれず、一人一人がお互いの行動や考え方を尊重する。②性別や世代を超えた交流を通して、連帯感やボランティア意識の向上が図られ、明るく住みよい地域づくりを進める。

私なりに、家庭・学校・職場・地域社会について、男女共同参画の視点で考えてみました。性別や年齢に関係なく、お互いの個性と能力を尊重し、認め合うことで、協力し合っていけるように努めていこうと思います。

ふるさと散歩

Furusato-sanpo

126

布懸松の伝説と小少将の碑



飯野出張所近くにある小少将碑。

都 城島津藩北郷一雲斎入道時久公の侍女に小少将という美女がいたそうです。小少将は天性美貌の持ち主であったので、城中の若侍たちの憧れの的でした。

秋の深まるころ、城中で毎年恒例の蹴鞠の宴が催され、それに参加していた桑山刑部少輔親基は小少将と出会います。次第に二人の仲は深まっていききました。城内の南隅に一本の老松があり、そこが二人の密会の場所となっていました。小少将が忍び会える夜は、あらかじめ松の下枝に白い小布を結んで合図としていました。この松のことを後に「布懸けの松」と呼

ばれて大切にされていました。しかし、昭和の初めに松食い虫の被害で枯れてしまったそうです。

時は天正元年八月七日の夜、二人は城を抜け出します。当時、城内で恋愛は堅く禁じられており、罰則に処せられていました。城主時久公は家来に「天長寺に行つて和尚に足止めの祈祷を行え」と命令したそうです。桑山刑部少輔親基と小少将の二人は道に迷い、同じ所に七回も出てきて、どうしても先に進めなくなりました。二人は観念して自害を決断しました。二人の墓は、鹿児島県曾於市財部町七村地区の一番高い丘に葬ら

れています。今も香華の絶え間はないという戦国時代の悲恋物語です。この伝説の人「小少将」は古文書によると飯野郷原田の出身であると記されているものの、詳しいところまでは不明です。しかし、朝稲家屋敷内には「小少将の碑」が昭和四八年四月八日に建立されています。先祖代々から「小少将様」と称する墓石があり、「コジュソ様」と唱えられていました。大事に取り扱わなければならないと戒められてきたので、ちょうど四〇〇年目にあたる年にその霊を慰めるため、正式に「小少将碑」を建立したといわれています。

(文) 歴史民俗資料館・麦田勝

広報えびの4月号
2009.4.21/No510

発行/えびの市役所 編集/企画課情報係
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地
TEL:0984-35-1111 FAX:0984-35-0401

(ホームページアドレス) <http://www.city.ebino.lg.jp/>
(携帯サイトアドレス) <http://www.city.ebino.lg.jp/mobile/>
(メールアドレス) info@city.ebino.lg.jp

▲ 非核平和のまちえびの市